

関係各位

## 【2023年近代五種ジュニア世界選手権大会選考基準(通知)】

表記の件については、下記のとおり通知致します。

### 記

#### 1 選考要領

回次	期日	大会名	場所	選考基準
1	6/18 (日)	記録会	関東近傍	1 対象選手 U19 カテゴリー選手およびジュニアカテゴリー選手 2 派遣最大人数 男子：2名 女子：2名 3 選考方法について (1) オブスタクル競技以外の4種目で行う (2) 水泳+LR 競技における下記派遣基準を突破した選手 ア A基準(自己負担なし) 【男子】 945点(長水939点) 【女子】 840点(長水834点) イ B基準(場合によって自己負担あり) 【男子】 920点(長水914点) 【女子】 820点(長水814点)

#### 2 派遣対象大会

ジュニア世界選手権大会(リトアニア 9月12日から17日)

\*実際の遠征期間については調整中(概ね前後2~3日追加)

#### 3 同点であった場合における上位選手の選出方法

- (1) 水泳+LR 競技の得点が高い選手。
- (2) (1)でも同点の場合、2023年に行われた試合におけるLR 競技の得点が高い選手。
- (3) (2)でも同点の場合、直接対決したフェンシング競技での勝率が高い選手。
- (4) (3)でも同点の場合、2023年に行われた試合におけるフェンシング競技の勝率が上位の選手。

#### 4 派遣序列

- (1) 2023 シニア NT 柴田選手(水泳+LR 最高得点 845点 シニア WC #1 準決勝進出)  
\*アジア競技大会出場の場合は期間が重なっているため出場できないことから、基準を満たしている選手の上位者を繰り上げる。
- (2) A基準突破選手 \*ただし選考会の順位が2位以内の選手
- (3) B基準突破選手 \*ただし選考会の順位が2位以内の選手

#### 5 選手の補充

定員に満たなかった場合は、競技力強化委員会にて強化育成の目的のため推薦選手の有無を協議し補充の可否を決定する。

#### 6 諸事情で試合が開催できなかった場合は、競技力強化委員会が設定したA指定基準を突破している選手のうち水泳+LR 競技における合計点の上位から選出する。

本選考基準に対するご質問がある場合は、大久保(携帯:09018820550)までご連絡ください。

以上